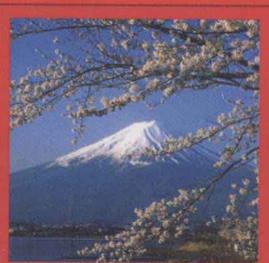


高校经典教材同步辅导

上海外语教育出版社教材辅导

扣源探析
最新版教材
最一线讲义
最完美体系
最经典实用



1

同步辅导及随课拓展练习

新编日语

修订本

孙元元 赤池东树 等编著



中国水利水电出版社
www.waterpub.com.cn

高校经典教材同步辅导
上海外语教育出版社教材辅导

新编日语（修订本）

同步辅导及随课拓展练习 1

孙元元 赤池东树 等编著



中国水利水电出版社
www.waterpub.com.cn

内 容 提 要

本书是《新编日语1(修订本)》的同步配套辅导及自学指南。它源于一线课堂辅导,充分对比了现有教辅的特点,去粗取精,内容密切结合教材,丰富实用,讲解地道经典,系统设置合理,重点明确,详略得当,有助于学习者全面同步提升日语学习能力。

图书在版编目(CIP)数据

新编日语(修订本)同步辅导及随课拓展练习. 1 / 孙元元等编著. — 北京:中国水利水电出版社, 2010.10

高校经典教材同步辅导 上海外语教育出版社教材辅导

ISBN 978-7-5084-7971-2

I. ①新… II. ①孙… III. ①日语—高等学校—教学参考资料 IV. ①H36

中国版本图书馆CIP数据核字(2010)第201863号

策划编辑:杨庆川 责任编辑:陈艳蕊 封面设计:李 佳

书 名	高校经典教材同步辅导 上海外语教育出版社教材辅导 新编日语(修订本)同步辅导及随课拓展练习 1
作 者	孙元元 孙池东树 等编著
出版发行	中国水利水电出版社 (北京市海淀区玉渊潭南路1号D座 100038) 网址: www.waterpub.com.cn E-mail: mchannel@263.net (万水) sales@waterpub.com.cn 电话: (010) 68367658 (营销中心)、82562819 (万水)
经 售	全国各地新华书店和相关出版物销售网点
排 版	北京万水电子信息有限公司
印 刷	北京蓝空印刷厂
规 格	148mm×210mm 32开本 9.5印张 301千字
版 次	2010年10月第1版 2010年10月第1次印刷
印 数	0001—6000册
定 价	17.00元

凡购买我社图书,如有缺页、倒页、脱页的,本社营销中心负责调换
版权所有·侵权必究

前 言

上海外语教育出版社出版的《新编日语》在日语教学界受到了很高的评价。这套教材是很多知名大学（如上海外国语大学等）使用的日语教材，也是全国一些外国语学校的中生使用的教材。

该教材第一册于2009年10月出版修订本。与老教材相比，课文有部分的改动（例如加入很多时事等热点话题），但涉及的词汇、语法总体变化不大。

本书是《新编日语第一册修订本》的同步配套辅导及自学指南。它充分对比了现有教辅的特点，去粗取精，源于一线课堂辅导，内容丰富实用，讲解地道经典，有助于学习者全面同步提升日语学习能力。

本书主要由本课学习重点、重点单词解析、语法句型分析、课文参考译文、课文难点注释及课后练习答案几部分构成，文末还有随课拓展练习及答案。内容密切结合教材，系统设置合理，重点明确，详略得当，中文部分语言功底较强。尤其是全面完整地说明了原教材中没有提供的词汇用法和课后练习答案。另外，单词解析部分的例句生词注有振假名，便于读者拓展学习。

由于编者水平有限，本书难免有不妥之处，敬请读者谅解。如有疑问或建议，请致信 gengen920@126.com。参与本书编写的人员还有暴凤明、王慧、张洪红、王刚、骆玉龙、白洋、陈泽威、徐华等，在此一并致谢！

编者

2010年9月

目 录

第一課	五十音図（五十音图）	（1）
第二課	はじめまして（初次见面）	（4）
第三課	へや（房间）	（13）
第四課	がくえんとし（大学城）	（25）
第五課	シャンハイのワイタン（上海的外滩）	（38）
第六課	大学の生活（大学的生活）	（44）
第七課	浦東（浦东）	（61）
第八課	北京オリンピック（北京奥运会）	（75）
第九課	家族のデジカメ写真（家人的数码照片）	（90）
第十課	連休（长假）	（105）
第十一課	趣味（兴趣）	（117）
第十二課	試験（考试）	（131）
第十三課	留学（留学）	（147）
第十四課	あいさつの言葉（问候语）	（161）
第十五課	アルバイト（兼职）	（175）
第十六課	クリスマス（圣诞节）	（188）
第十七課	元旦（元旦）	（204）
第十八課	料理（做饭）	（218）
第十九課	インタビュー（采访）	（232）
第二十課	春節（春节）	（249）
	随课拓展练习及答案	（265）



第一課

五十音図



本课学习重点

- 一、五十音图的读音及书写。
- 二、掌握简单的调值。



语音难点注释

- 一、五十音图

表 1

	あ段	い段	う段	え段	お段
あ行	あアa	いイi	うウu	えエe	おオo
か行 k	かカka	きキki	くクku	けケke	こコko
さ行 s	さサsa	しシshi	すスsu	せセse	そソso
た行 t	たタta	ちチchi	つツtsu	てテte	とトto
な行 n	なナna	にニni	ぬヌnu	ねネne	のノno
は行 h	はハha	ひヒhi	ふフhu	へヘhe	ほホho
ま行 m	まマma	みミmi	むムmu	めメme	もモmo
よ行 y	やヤya	いイ (i)	ゆヨyu	えエ (e)	よヨyo
ら行 r	らラra	りリri	るルru	れレre	ろロro
わ行 w	わワwa	いイ (i)	うウ (u)	えエ (e)	をヲwo
	んンn				

二、借用现代汉语的声调分析日语的读音规则

编者通过仔细地对比字典里图示说明的“日语声调图”里给出的例子,再借助现代汉语的声调读音^①,终于慢慢找到一套“用汉语声调读日语单词或文节^②”的方法。

以典型的日语单词及常用助词「が」组成的“假设文节”为例,可以发现其读音可以如表2这样标注(圆圈里面的数字表示重读的音节):

表 2

	一拍词	二拍词		三拍词		四拍词
①	日 hi ^③ (日 か ^s higā)	鳥 tri (鳥か ^s to rigā)	机 tu kūē	格 子 ka kū si	友 達 tomō dati	口腔 kōukōu (口腔 か ^s kōu kōu gā)
①	火 hi (火か ^s hi ga)	猫 nē ko (猫 か ^s nē ko ga)	命 i no ti	公 私 kōu si	テ キ ス ト tē ki su to	孝行 kōu kou
②		花 ha nā (花 か ^s ha nā ga)	貴方 a nā ta		朝顔 a sā ga o	
③			娘 mu sū mē	湖 mi zū ū mi	皇后 kōu gōu	

由此,我们可以发现下述四条日语读音规则:

规则一:

① 现代汉语的注音方法即“五度标记法”,其基本调值分别为:第一声—55,第二声—35,第三声—214,第四声—51,轻声。

② 文节:日语里在意义上、发音上自然地分解句子的最小单位。如「白い—花か^s—咲く。」是由3个文节构成的句子。

③ hi为罗马字,后同。

短音^①作重音时读一声 (如: 日 hi^②①, 命 i no ti①, 花 ha nā②, 湖 mi zū ū mi③);

长音^③作重音时的两种情况: 零号音时读一声 (如: 口腔 kōu kōu), 其他的读四声 (如: 孝行 kōu kou①, 皇后 kōu gōu③)。

规则二:

短音在重音前面的两种情况: 短音是首音节时读轻声 (如: 貴方 a nā ta②), 是非首音节时读一声 (如: 貴方 ā nā ta②);

短音在重音后面读轻声 (如: 貴方 ā nā ta②)。

规则三:

长音在重音前面时读二声 (如: 口腔 kōu kōu①);

长音在重音后面时读轻声 (如: 孝行 kōu kou①)。

规律四:

长音、拗长音、拨音都被看作一个整体标注声调。

以上规则基本涵盖了各种类型的日语单词, 能够比较方便、迅速的帮助母语为汉语的日语学习者掌握生词的基本发音。如果能熟练运用以上规则, 那么听抄和朗读方面的练习就会变得简单多了。当然, 除了理解读音规则外, 日语学习者也必须经常听、跟读日语音频或视频里的内容, 揣摩、模仿日本人说话的口形和语气, 只有这样, 才能使自己的日语发音消除方言、习惯等方面的障碍。

① 包括拗音, 后同。

② 举例音节加粗, 后同。

③ 包括拗长音、拨音, 后同。



第二課

はじめまして

🔍 本课学习重点

- 一、日语假名中的浊音和半浊音。
- 二、「～は～です」及其疑问形式的用法。
- 三、助词「の」、「も」的基本用法。
- 四、事物指示代词「これ」、「それ」、「あれ」、「どれ」。

📖 重点单词解析

はじめまして (寒暄语) 初次见面

○はじめましてどうぞよろしくおねがいします。/初次见面，请多多关照。(第一次见面的用语)

日本語科 (にほんごか) (代) 日语专业

○わたしは日本語科の学生 (がくせい) です。/我是日语专业的学生。

一年 (いちねん) (名) 一年

- 一年たちました。/过了一年。
- 一年三組 (さんぐみ) /一年级三班

よろしくおねがいします (寒暄语) 请多多关照 (参照“はじめまして”)

これ (代) 这个

○これは花 (はな) です。/这是花。

荷物 (にもつ) (名) 行李，货物

○荷物を運ぶ。/搬运行李。

服（ふく）（名）衣服

○この服はとてもきれいです。/这件衣服很漂亮。

それ（代）那个

○それはいいですね。/那很不错啊。（表示对对方的话的赞同或赞赏）

あれ（代）那个

○あれはとても有名（ゆうめい）です。/那个很有名。

かいわ（名・自サ）会话

○英会話/英语会话

あなた（代）你，在日本家庭中妻子称呼丈夫时也可使用。

○あなたはどなたですか。/你是谁？

あの人（ひと）（代）他，她，那个人

○あの方は教師（きょうし）です。/他是位教师。

どなた（代）哪一位

○どなたですか。/请问您是哪位？（在有人敲门时，一般这么应答。）

二年（にねん）（名）两年

○二年ずつ/时隔两年

○二年目のうわき/结婚两年的外遇

三年（さんねん）（名）三年

○三年たちました。/过了三年。

○三年三組（さんくみ）/三年级三班

こちら（代）这边，这方面，这位

○どうぞ、こちらへ。/请走这边。（带路时常用的句子。）

こちらこそ（组）哪儿的话，岂敢岂敢

どれ（代）哪一个（表示多选一，物品数量多于两个。如果是二选一的情况，用“どちら”）

では（代）那么

○では、始（はじ）めましょう。/那么，我们就开始吧。（开始开

会、上课之类的,就说这句话。)

案内(あんない)します (他サ) 陪同, 带路。

○ご案内します。/我来带路。

语法句型分析

一、～は～です

「～は～です」是日语语法中最基础的句型,结构也最简单,表示“～是～”。「は」在这里是提示助词,起到提示主语的作用,含有与另一事物相比较、相区别的意思,不读“ha”而读“wa”。另外,「は」在作助词的时候,都读作“wa”,但在输入法中则需要输入“ha”。

「AはBです」,这是判断句的句式,A就是句子的主语,它的性质必须是体言,而B则是描述主语的部分。B起对A解释说明的作用。

所谓体言,就是指名词、数量词和代词。名词大家都很熟悉。数量词在日语里有很多,和中文一样,数不同的东西有不同的量词,基本的数词很容易学,在以后的课文中会接触到,一般情况下数量词只要简单的进行数词和量词的叠加就行了,只是某些特殊的数量词会发生一些音便,我们以后会接触到。代词更好理解,「これ」、「それ」、「あれ」都是常用的代词。

○これはデパートです。/这是百货大楼。

○それは花です。/那是花。

○あれはお寿司(すし)です。/那是寿司。

二、～は～ですか

「～は～ですか」是在「～は～です」后面接上了表示疑问的终助词「か」,就成了疑问句。「AはBですか」和「AはBです」中A和B所表示的含义一样,A表示主语或是提示主题,B则表示描述主语或主题的部分。如果A和B的性质都是体言,那么这个句型就是一般疑问句;如果A和B中有一个是疑问词,那么这个句型就是特殊疑问句;不会出现A和B都是疑问词的情况。这里讲到的疑问句是一般疑问句,即“……是……吗?”。回答时,肯定用「はい」,否定用「いいえ」。现在我们只讲肯定的回答方式,在以后的学习中我们会学到否定的回答方

式。注意一下句末的标点，日语中是没有问号的。

○A: あなたは李さんですか。/你是小李吗?

B: はい、李です。/是的，我是小李。(在说自己的名字时，为表自谦，不加「さん」。)

○A: これは携帯電話(けいたいでんわ)ですか。/这是手机吗?

B: はい、それは携帯電話です。/是的，那是手机。

○A: これはあなたのかぎですか。/这是你的钥匙吗?

B: はい、それはわたしのかぎです。/是的，那是我的钥匙。

三、～はなんですか

「～はなんですか」是特殊疑问句的一种，在「～は～ですか」宾语的位置使用「なん」这个疑问词，构成了特殊疑问句，即“～是什么”。在回答时必须明确回答是什么，不可以用「はい」或「いいえ」这样的词来应答。还可以用其他疑问词来代替「なん」，就可以表示其他的疑问。

注：用「これ」提问，要用「それ」来答。

○A: これは何ですか。/这是什么?

B: それはカメラです。/那是照相机。

○A: それは何ですか。/那是什么?

B: これはわたしの本です。/这是我的书。

○A: あれはなんですか。/那是什么?

B: あれはビジネスセンターのビルです。/那是商务中心大楼。

四、の

「の」是日语中一个很重要的格助词，用于名词与名词之间，起修饰作用，可以表示所属、性质、状态、同位语等等。这里我们先简单讲解几种最简单的用法。

首先，「の」可以表示隶属关系，即所属。最常见的形式就是“某人的……”。

○わたしの家(いえ)/我的家

○李さんのノート/小李的笔记本

○張さんの靴(くつ)/小张的鞋

另外，在本课还讲到了“の”的另一种用法，即表示内容。

- 国語（こくご）の本（ほん）/语文书
- 数学（すうがく）の本/数学书
- 物理（ぶつり）の本/物理书

五、も

「も」是很重要的提示助词，它的含义有很多种，在这里表示“也”的意思，我们在今后的学习中，还会接触到它的其他用法。「も」还可以用「～も～も～」的形式来表达，表示“～和～都……”，这是很常见的表达方式。「も」在表示“也”的意思的情况下，在使用时可以替代「は」、「を」之类的助词，但并不是所有的助词都可以代替，如表示方向的「へ」和表示归着点的「に」等等就不可以被代替。在遇到这些助词时，「も」会和「に」、「へ」之类的助词组合使用，组成「にも」、「へも」等形式。

因为「も」是辅助性的作用所以放在原助词的后面，但只有一个例外，那就是「もが」。本来「も」时可以替代「が」使用的，但在疑问代词做主语表示“无论……”的情况下「も」和「が」就只能组合使用，比如「だれもが」（无论是谁）。

- これもレストランです。/这也是家餐厅。
- お寿司は日本料理（にほんりょうり）の一種（いっしゅ）です。
刺身（さしみ）も日本料理の一種です。/寿司是日本料理之一，
生鱼片也是日本料理之一。
- 李さんも王さんも学生です。/小李和小王都是学生。
- だれもが先生（せんせい）です。/大家都是老师。
- シャンハイへも無錫へも行きます。/既去上海，也去无锡。

第三句中用的是「～も～も～」的表达方式。第四句例句中所用到的就是「だれもが」的用法。第五句中，不但用到了「へ」与「も」的组合用法「へも」，还套用了「～も～も～」的用法。现在大家也许对于第四、第五个例句的表达方式还不太明白，以后慢慢学到就会了，这里仅仅用来举例，不要求掌握。

六、「これ」、「それ」、「あれ」、「どれ」

「こ」、「そ」、「あ」、「ど」、日语里的代词几乎都是由这四个假名开头。有表示地点的「ここ」、「そこ」、「あそこ」、「どこ」、表示方位的「こちら」、「そちら」、「あたら」、「どちら」、也有连体词「この」、「その」、「あの」、「どの」、还有「こんな」、「そんな」、「あんな」、「どんな」。除去「ど」是表示疑问的以外,「こ」、「そ」、「あ」分别表示了三种不同的位置关系。这里就用「これ」、「それ」、「あれ」、「どれ」来举例说明。

「これ」表示离说话人近的位置,相对而言,离听话人较远。

○これは木です。/这是棵树。

○これは机(つくえ)です。/这是张桌子。

「それ」与「これ」相对应,表示离听话人较近的位置,也就是离说话人较远。在对话时,对于同一事物,一方用「これ」,另一方就必须用「それ」。「それ」还可以用来指代说话人前面说的话中提到的事物。

○それは本棚(ほんだな)です。/那是个书架。

○A:それは李さんのペンですか。/那是小李的笔吗?

B:はい、これは李さんのペンです。/是的,这是小李的笔。

○あなたの服はきれいですね。それはどこで買ったのですか。/
你的衣服真好看,那是在哪儿买的?

最后一句中的「それ」指代的就是「あなたの服」,这里「それ」的用法就是指代前面说话中提到的事物。

「あれ」表示的是离双方都较远的位置,一般表示双方都知道的事物。

○あれはおもしろいです。/那个很有趣。

「どれ」表示选择,用于多选一,物体的数量为三个或三个以上。如果是二选一的情况,应该用「どちら」。「どれ」在作陈述句的主语时,助词要用「が」,而不能「は」。

○どれがあなたのペンですか。/哪支是你的笔啊?

○どれがあなたの試験用紙(しけんようし)ですか。/哪张是你

的试卷啊?

这两个例句,都是指在多种事物中找符合要求的一项。

七、关于“さん”的用法

日本成人很少使用名。即使在亲密朋友之间,也是用姓而不是名。称呼别人时,不分男女,一般不用“あなた”,而是在其姓后面加“さん”。“さん”的使用不分男女。另外,有些情况下用职业、职务来称呼别人,如“社長”、“店員さん”。

称呼小孩的时候,一般在其名字后加“ちゃん”。另外,对于自己年龄相当,或比自己年轻的男性,有时也用“君/くん”称呼。

值得注意的是,“さん”从来不用于自己。另外,“先生”在日语里是尊称,也用于指有学问、有特殊技能或有社会地位的人,诸如博士、牙医、艺术家、议员、名人等也都称作“先生”。



课文参考译文

(一) 前文

初次见面。我是小鲁。我是日语专业一年级的学生。请多关照。

这是我的行李。

这是衣服。那也是衣服。那是书。

(二) 会话文

小李:对不起,打扰一下。你是小鲁吗?

小鲁:是的。我是日语系一年级的。请问你是谁?

小李:我是日语专业二年级的小李。

小鲁:初次见面。

小李:初次见面。

小鲁:请多多关照。

小李:请多多关照。

小鲁:那一位是谁?

小李:他是日语系三年级的小顾。小顾,这一位是小鲁。

小顾:初次见面。

- 小魯：初次見面。
 小顧：請多多關照。
 小魯：哪兒的話啊。請多多關照。
 小李：這是你的行李嗎？
 小魯：是的，那是我的行李。
 小李：這是什麼？
 小魯：那是衣服。
 小李：那是什麼？
 小魯：這也是衣服。
 小李：哪個是書？
 小魯：那個是書。
 小李：那麼陪你去學校吧。
 小魯：麻煩你了。

課後練習答案

四、は、の、も、は、の

- 五、(1) はい、わたしは日本語科いちねんの〇です。
 (2) はい、あの人日本語科にねんの〇さんです。
 (3) 顧さんはあの方です。
 (4) はい、それはテキストです。
 (5) はい、それは日本語のテキストです。
 (6) はい、それはわたしの日本語のテキストです。
 (7) はい、これもテキストです。
 (8) これは李さんのテキストです。
 (9) 魯さんのテキストはそれです。
 (10) あれは電話（でんわ）です。

六、A：これはつくえですか。

B：はい、それはつくえです。

A：これはでんわですか。

B：はい、それはでんわです。

- A: これはりんごですか。
B: はい、それはりんごです。
A: これもりんごですか。
B: はい、これもりんごです。
A: これはインクですか。
B: はい、それはインクです。
A: これはなんですか。
B: それはマフラーです。
A: これはなんですか。
B: それはハンカチです。
A: それはなんですか。
B: これはナイフです。
A: それは日本語のテキストですか。
B: はい、これは日本語のテキストです。
A: それも日本語のテキストですか。
B: はい、これも日本語のテキストです。
A: それはあなたのペンですか。
B: はい、これはわたしのペンです。
A: それもあなたのペンですか。
B: はい、これもわたしのペンです。
A: それは李さんのかぎですか。
B: はい、これは李さんのかぎです。